

◆企画名	<u>KU グチコレクション</u>
日 程	<u>平成27年11月10日(火)、11月12日(木)、11月17日(火)、11月19日(木)</u>
場 所	<u>総合学生会館凜風館1階 ピアエリア、凜風館周辺、悠久の庭</u>
参加者数	<u>19名(ピア・サポータ4名、研修生1名、一般学生14名)</u>
目 的	

学生が慌ただしい日常を過ごしている中で、知らずに溜まった不満や愚痴は数知れない。誰かに言いたくても言えない、またはどう吐き出したら良いのかわからないといった学生のために、我々が愚痴を聞くまたは聞きに行くことによって学生が気軽に心の掃除や整理をする手伝いをしたい。さらに、慢性的な悩みを抱える学生のために、グチコレを通してほっこり相談室の周知を行う。

内 容

ピアエリアにブースを設置し、ブースで愚痴を聞く担当と、外に出て愚痴を聞きに行く担当に分かれて行った。最大利用時間は30分に設定し、利用内容を記録用紙に適宜記録し、メンバー内で共有した。

当企画の基本理念として、愚痴を聞くことを目的としているため、こちらからはアドバイスをせず、アドバイスを求められた場合は、ほっこり相談室の利用をリファーした。当企画の実施と並行して、ほっこり相談室の周知を積極的に行った。

また、グチコレの発案者である龍谷大学のグチコレ代表者からマニュアルを提供していただいた。龍谷大学グチコレの理念や実施方法などを参考にし、昨年度行ったKUグチコレをアップグレードした。

効 果

学業に関する愚痴、アルバイトに関する愚痴、課外活動に関する愚痴など14件の愚痴をきいた。ブースにはほとんど人が来なかったため、凜風館を出て自分たちから聞きにまわったが、無理に愚痴を探すケースや、「特にない」と回答されるケースがあった。突然愚痴を聞かれてもすぐに思いつかない学生が多く、気軽に心の掃除や整理をする手伝いをしたいという目的は達成できなかった。しかし、愚痴をためている学生にはほっこり相談室の案内ができた。

改 善 点

- ・準備物の置いている場所やブースの配置方法がわからないメンバーがいた。事前に情報の共有と、リハーサル of 徹底をする必要がある。
- ・他の企画と新メンバーの研修が重なって、本企画に参加できないメンバーがいた。他の企画やKUサポーターズの全体的な動きも含めた計画が必要である。

感 想

改善点が多く、初日は戸惑うことも多かったが、メンバーがすぐに意見を出してくれたので素早く対応できた。今までの企画の実施方法に問題点が多く見られたので、次の企画の時に活かせるようにメンバーで話し合おうと思う。

また、グチコレクションという企画に対してメンバーが全体的にあまり積極的ではなかった。なぜかは実行して分かったが、目的がきちんと果たせておらず、また実施する側もあまり意義を見いだせていなかった様子だったので、この企画自体を見直し、より有意義な企画を考える必要があると感じた。